



全国一般評議会

闘争情報

No.280

2015. 7. 28

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0441

FAX 03-5210-7422

7. 26国会包囲行動/戦争法案廃案！

—とめよう！戦争法、集まろう！国会へ—



《炎天下の中、戦争法案に反対し、国会包囲行動》

7月26日、集団的自衛権の行使容認を柱とする安全保障関連法案（戦争法案）の廃案・撤回を求めて「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」の主催のもとに、国会包囲行動が展開された。

労働組合、市民、学生たち含めて全国各地から2万5000人が結集。全国一般からは、青森労組、石川地方労組12人、地元関東ブロックをはじめ多数の仲間が参加した。

国会包囲行動には、民主、共産、社民の国会議員や弁護士、立憲デモクラ

シーの会共同代表の一人、法政大学の山口二郎教授、評論家の佐高信さん、映画監督など、各界、各層の方たちが次々にマイクを握り、法案反対、暴走する安倍政権を批判した。

また、参加者は、「9条壊すな！」「戦争させない！」と書かれた大きなボードや大きな横断幕、組合ののぼり旗を持って抗議の意とシュプレヒコールで訴えを行った。

政府は、戦争法案を衆議院で強行採決する中、会期を大幅に延長し、参議院での審議を9月前半までに終え、可決・成立をめざすとしている。報道各社の世論調査では、戦争法案を「憲法違反」との答えは50%台、法案に「反対」が60%台、法案の今国会成立に「反対」が50%台、政府の説明は「不十分」は80%に達し、安倍政権の支持率も30%台と大きく後退。戦争法案を審議すればするほど、「反対」の声は高まっている。戦後日本の平和主義や専守防衛政策、民主主義が守られるのか重大な岐路に立っている。大衆闘争を力にして、戦争法案を廃案にしていくために奮闘していこう。



《横断幕かかげ、のぼり旗をもって戦争法案反対》

《全国一般自教労協も抗議行動に参加》

7月26日の「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」の主催の国会包囲行動の翌日となる27日にも国会前での緊急の抗議行動が開催された。

27日は、全国一般自教労協の幹事会の日であるが、自教労協の仲間たちは、会議日程の途中で、緊急抗議行動に参加。

この日、参議院本会議では、戦争法案の趣旨説明と質疑が行われるなど、参院での審議がはじまる。東京は、暑さ35度近くと猛暑となったが、暑さに負けず、安倍政権の暴走にも負けず、ともにたたかい抜いていくことを参加者一同で確認しあい、緊急集会は終了した。全国一般自教労協の幹事の中には、「こうした集会に初めて参加した」という仲間もあり、「とても貴重な経験をした」との感想が述べられていた。



《27日の緊急国会前抗議行動/自教労協の仲間たち》



《自教労協ののぼり旗を持って抗議行動に参加》